



信州大学リカレント教育

中山間地域の農学DX技術者を育成

信州ICT農業人材育成プログラム

本学では、ICT技術やAIといった先進技術を農業分野へと展開し、地域において農地管理や農作業の省力化、高品質農産物の生産に結びつけることが可能な高度人材の育成を目指し、令和6年度に続き、令和7年度も「信州ICT農業人材育成プログラム」を開講します。

本プログラムでは、農業用ドローンの基礎的な飛行・空撮技術を身につけるとともに、ドローンや人口衛星によって取得した画像を解析・活用し、農地管理や生産性の向上に資する解析技術を習得することができます。

概要

授業科目構成	講義・演習内容	時間数	講師所属（信大農学部教員以外）	受講方法
スマート農林業論	農業DX センシング技術の活用 IT技術の導入と活用	20時間	帯広畜産大学 東京科学大学教員	オンデマンド授業 動画
ドローン運用基礎演習	改正航空法とドローン飛行、 自動飛行支援プログラムと 空撮画像取得	16時間	(株)CROSS BIRD	11月8日(土) 11月9日(日) 対面@農学部構内
リモートセンシング・ GIS演習	画像処理演習 GIS演習	24時間	OSGeo日本支部、鳥取大学 教員、(株)ジオ・フォレスト、 ちいもり	オンデマンド授業 動画

所定の課程を修め、定められた修了要件を満たした受講生に対して「履修証明書」を授与します。

受講料

受講料：130,000円（教材を含みます。）

募集定員・対象者

募集定員：最大20名

- ICT農業に関心のある企業・農業従事者、地方農政局職員、都道府県職員、自治体職員、農業関連職員または測量関連従事者の方、将来農林業に携わる方でスマート農林業やGISについて体系的に学びたい方
- 2日間の実地演習の参加が可能な方
- 大学を卒業した方、又は本プログラムにおいて、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた方で、令和7年3月31日までに22歳に達した方（入学資格審査申請書が必要）

出願期間

令和7年6月9日(月)～7月25日(金)（締切日の17時までに必着）

■持参または郵送にて送付ください。詳細は、募集要項をご確認ください。

〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村8304

信州大学農学部 信州ICT農業人材育成プログラム事務局宛

■出願書類ご希望の方は、本プログラムHPの出願様式（Excel）をダウンロードください。

※詳細はホームページを参照ください。

受講決定

■令和7年9月中旬に、本人宛に郵送にて通知を発送します。

社会人受講生募集
R7年10月開講



ホームページ

お問合せ

信州大学農学部 信州ICT農業人材育成プログラム事務局（学務グループ（教務担当）内）
〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村8304 TEL:0265-77-1308 E-mail: nougakuict@shinshu-u.ac.jp
<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/graduate/ict/>